

# HITACHI

## プロジェクター取付けアダプター (HAS-1250)

## 取扱説明書

このたびは日立液晶プロジェクター専用取付けアダプターをお買い上げ頂き、誠に有り難うございます。  
正しくお使い頂くために、この「取扱説明書」をよくお読み下さい。

なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

本品は日立液晶プロジェクターを低天井用取付金具 (HAS-202L)、及び高天井用パイプ金具 (HAS-301H) を用いて、天井より吊り下げるためのアダプターです。対応機種は、

総合カタログ 及び 液晶プロジェクターホームページをご覧ください。

■液晶プロジェクターの取り付けには特別な技術が必要です。

お客様による工事は一切行わないでください。設置作業については日立コンシューマ・マーケティング(株)に依頼してください。他の工事業者へ依頼する場合は、販売店とご相談のうえ専門の工事業者に依頼してください。

■設置は、必ず取り付け工事業者に依頼してください。

■取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

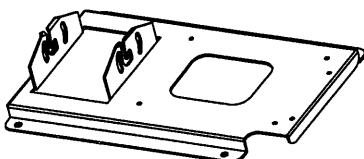
◎販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため取り付け場所の強度には、液晶プロジェクターおよび天吊り金具の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。
- 各取り付けに際しては、必ず2人以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定されているネジや固定具は全数確実に取り付けてください。

### 同梱品の確認

箱の中に次のものが同梱されているかご確認ください。

万一不足しているものがあれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。



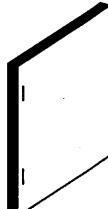
本体



ネジ (M6×12座付きネジ 4本)



落下防止チェーン



取扱説明書 (本書)

### 使用上のご注意 安全に正しくお使いいただくために

#### 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。



■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

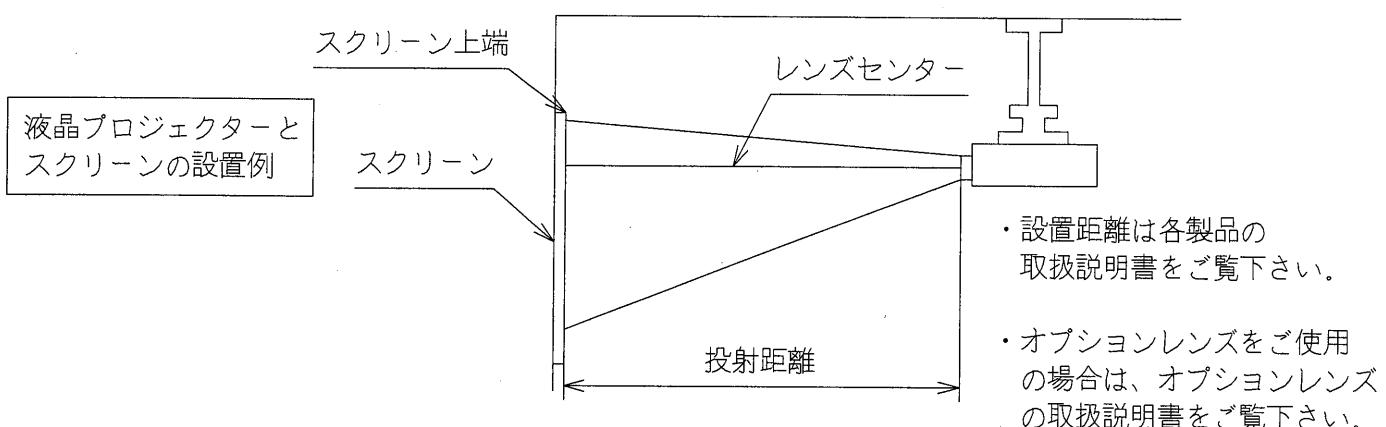


■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 設置について（下記の注意をお守りください）

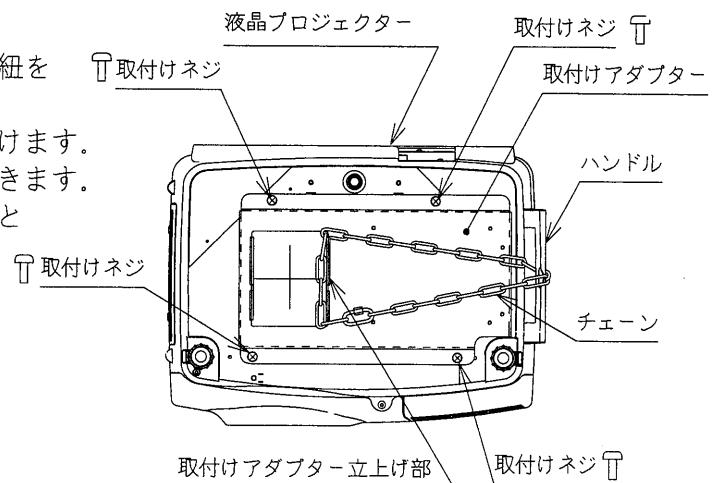
液晶プロジェクターを天吊設置する場合は、特に下記の点にご注意をお願い致します。

- 1 液晶プロジェクターの保護のために内部の温度が異常上昇すると、温度センサーが働いて電源を切断する場合があります。この異常な温度上昇を避けるためつぎのようにして下さい。
  - (1) 周囲温度は5°C～35°Cの範囲でご使用願います。
  - (2) 吸気孔内部のエアーフィルターの定期清掃（通常100時間ごとを目安）をして下さい。
  - (3) ほこりの多い場所では上記(2)の頻度が多くなりますので作業性にご配慮を頂き液晶プロジェクターの設置場所をご選定下さい。
  - (4) 吸気孔や排気孔の風通しをよくするため、プロジェクターの周囲に空間を設けて下さい。  
(壁や周囲のものから30cm以上離してください。)
- 2 たばこのヤニが液晶プロジェクター内部の光学部品に付きますと、表示性能が低下します。たばこの煙が充満する場所に設置しないで下さい。
- 3 本機をプロジェクターの『取扱説明書』に記載した角度以上に傾けたり、立てて使用しないで下さい。故障や寿命を縮める原因となります。



## 取付方法について

- 1 レンズカバーを取り外します。  
液晶プロジェクターとレンズカバーをつなぐ紐を解いて（切断して）取り外します。
- 2 取付けアダプターを液晶プロジェクターに付けます。  
液晶プロジェクター底面にかぶせるように置きます。  
同梱のネジ（M6×12 4本）でしっかりと締め付けます。
- 3 落下防止チェーンを取り付けます。  
落下防止チェーンを本体ハンドルに通した後  
取付けアダプター立上げ部に引っ掛けます。

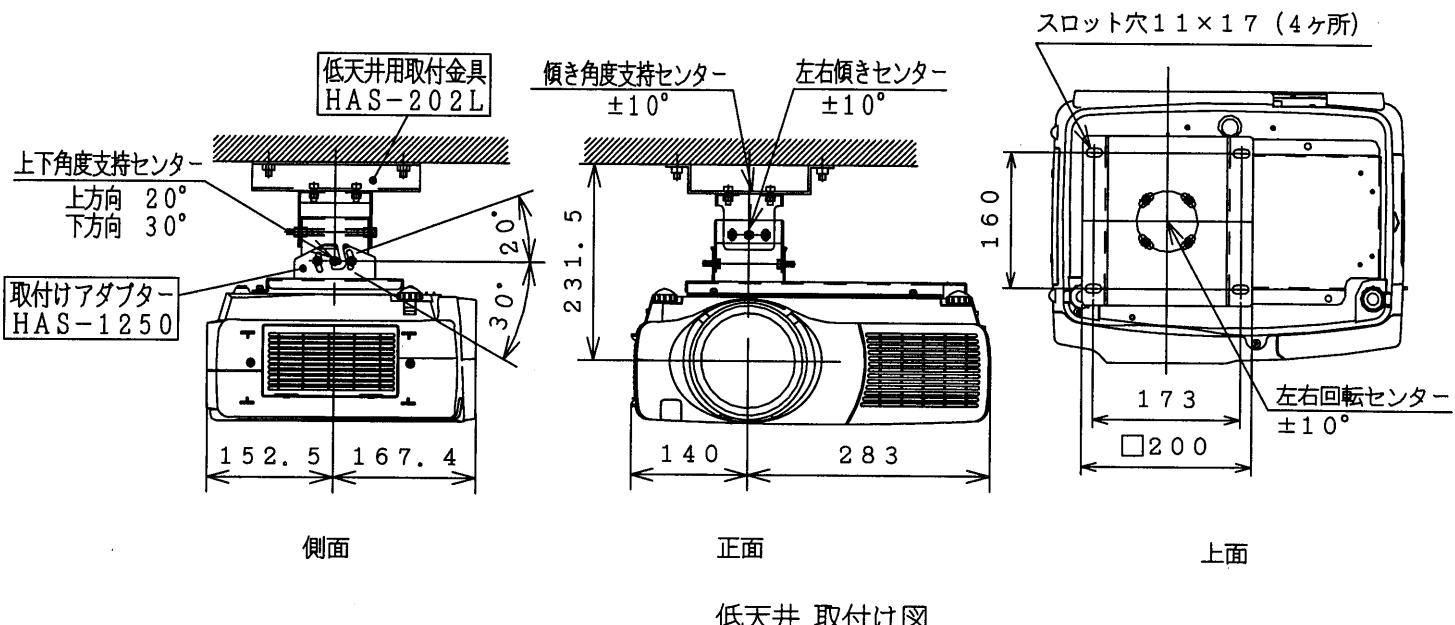
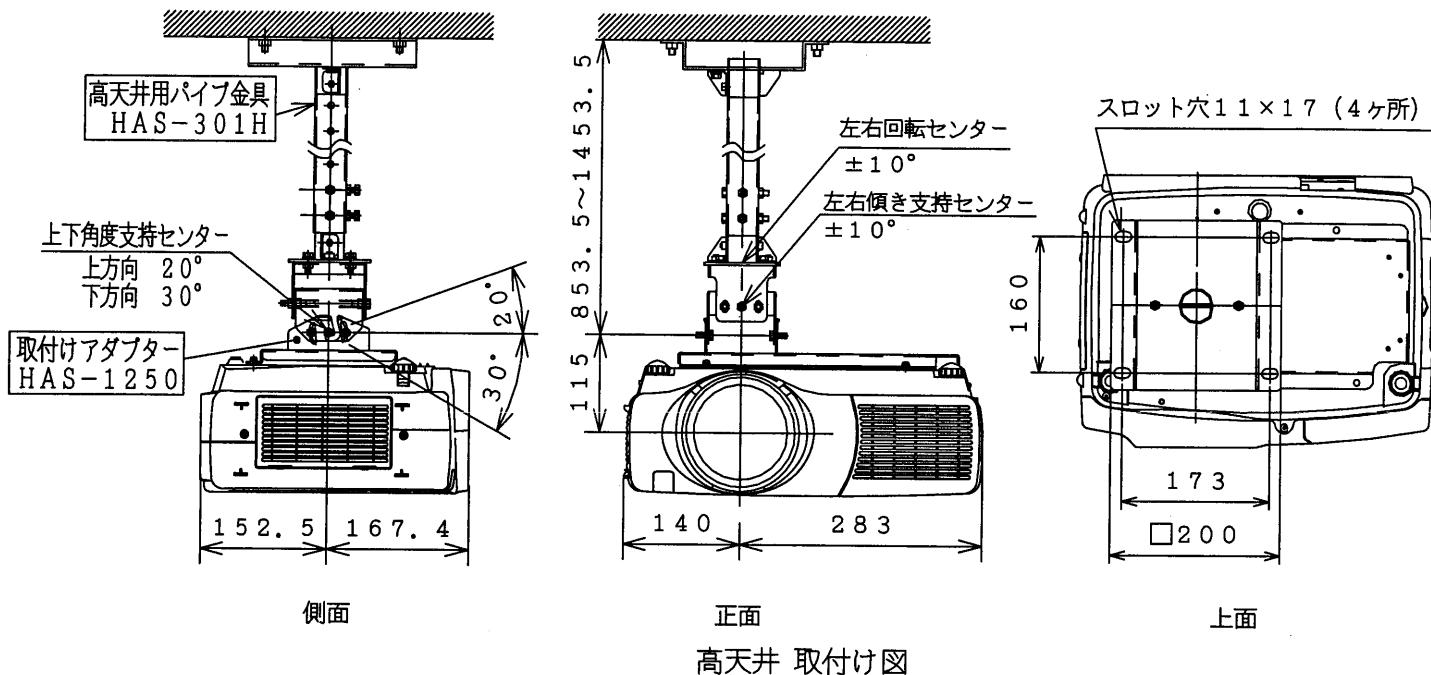


### 警告

- 液晶プロジェクターと金具との取り付けについては特別な技術が必要です。  
お客様による取り付けは一切行わないで下さい。
- ネジは確実に締めて下さい。万一ゆるんでいると落下の原因となります。
- 本品は（株）日立製作所製液晶プロジェクター専用取付金具です。（対応機種は、総合カタログ 及び 液晶プロジェクターホームページをご覧ください。）  
他の製品の取付等は一切行わないで下さい。当社は一切責任を負いません。

# 天井吊り下げ金具取り付け外観図（その1）

(本図対象機種 : C P - S X 1 3 5 0 J シリーズ )

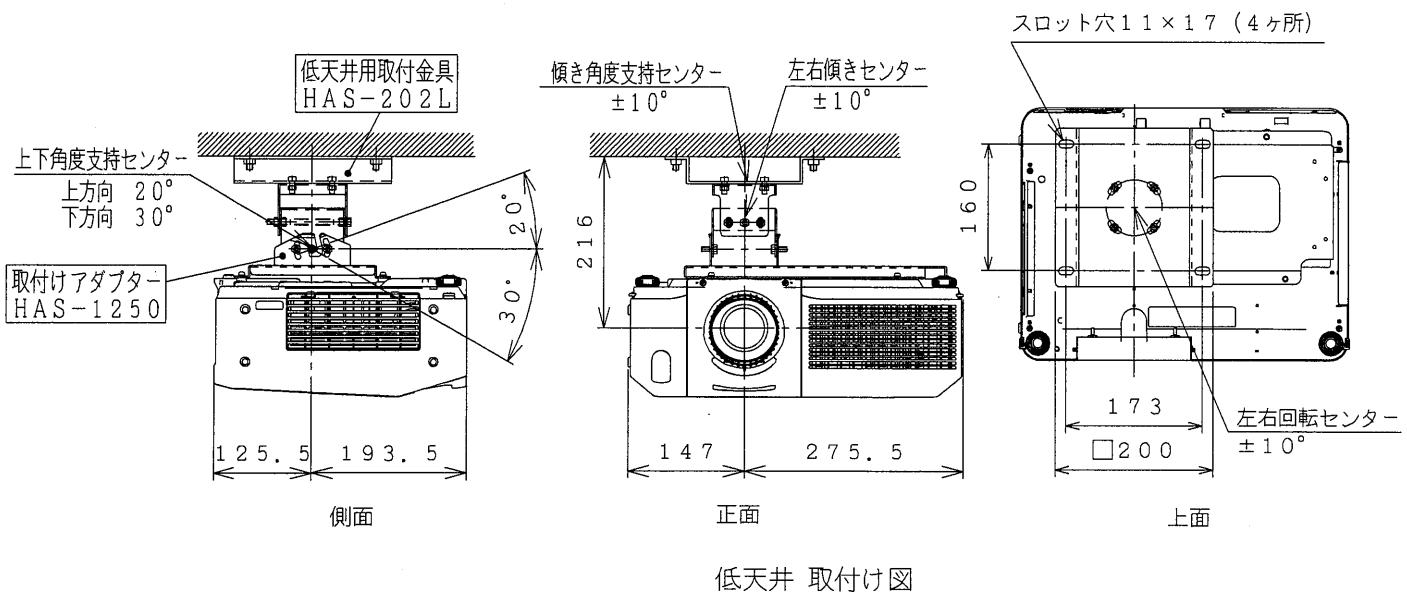
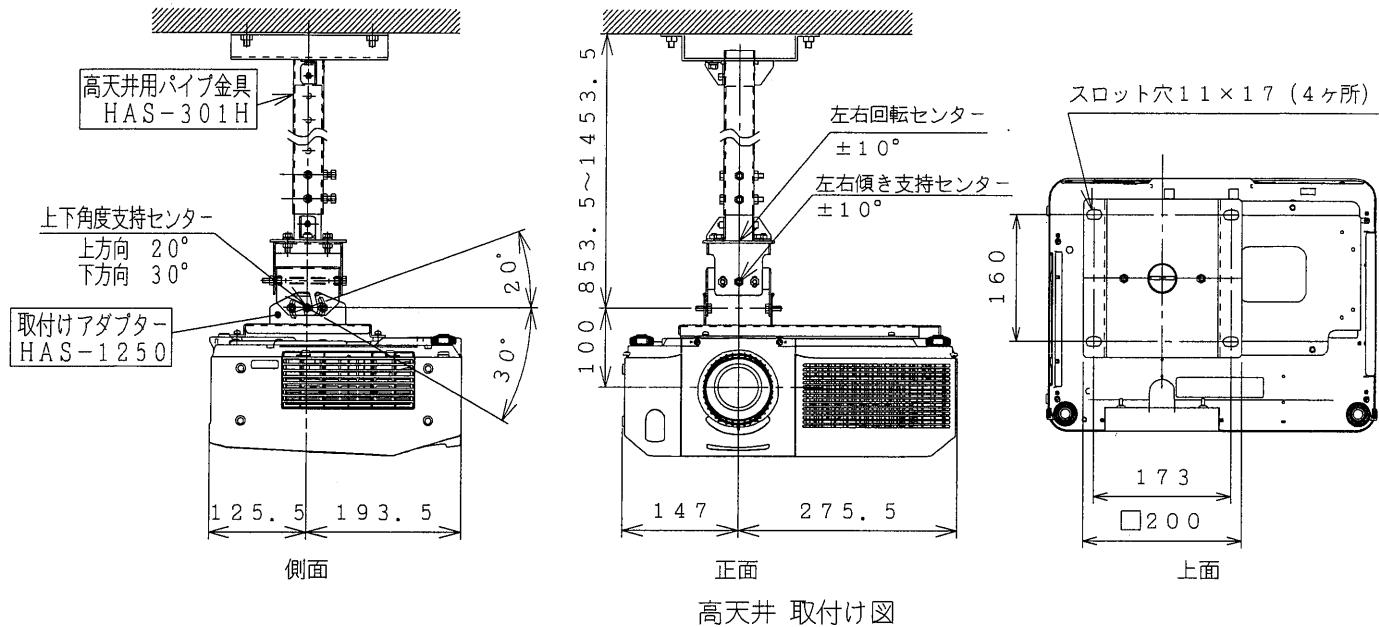


## 注意

- 天井への取り付け方法、取り付け施工例、投写映像の調整方法については  
低天井用金具 H A S - 2 0 2 L、高天井用パイプ金具 H A S - 3 0 1 H の  
取扱説明書を、お読みください。
- 天井用金具への取付け時、左右の重量バランスが不均一のため、プロジェ  
クターが傾いて付きます。  
水平になるようにアダプタ金具を押さえながら、ねじ止めしてください。  
高所での作業ですので十分に注意してください。

## 天井吊り下げ金具取り付け外観図(その2)

(本図対象機種: CP-X807Jシリーズ)



■天井への取り付け方法、取り付け施工例、投写映像の調整方法については  
低天井用金具HAS-202L、高天井用パイプ金具HAS-301Hの  
取扱説明書を、お読みください。

■天井用金具への取付け時、左右の重量バランスが不均一のため、プロジェ  
クターが傾いて付きます。

水平になるようにアダプタ金具を押さえながら、ねじ止めしてください。  
高所での作業ですので十分に注意してください。